

あなたの「やってみたい!」を応援する広報誌

川崎の社会福祉



赤い羽根の支え合い



No. 602

2023.10
AUTUMN

自分のまちをよくするために

特集

赤い羽根共同募金が始まります!
地区社協がつくるささえあいのまち

For a Smile



川崎市社協キャラクター
ななふく

 川崎市社会福祉協議会 (通称:川崎市社協)



じぶんのまちを良くするために 10月1日から 赤い羽根共同募金が始まります!

1947年に誕生した赤い羽根共同募金。皆さまから寄せられた寄付金「このまちを良くしたい」そんな気持ちが詰まった赤い

は、行政の手が届かない小さな「困ったこと」のために使われています。羽根の支え合いに、あなたのチカラを貸してください。



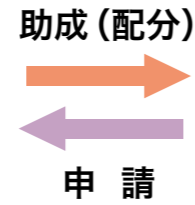
●共同募金の仕組み



街頭募金だけでなく、インターネット募金、寄付金付きグッズの購入など募金の方法はいろいろ!



市民団体や福祉施設からの申請に基づき、共同募金会が募金の使い道や目標額を事前に決定。



災害時支援



障がい者支援



高齢者支援

子育て支援

子ども・高齢者・障がいのある人のサポート活動や災害時の復興支援など。それぞれの活動内容に応じてお金が配分されます。

神奈川県限定!

募金協力でご当地グッズをGETしよう

500円以上の募金協力で、J1・川崎フロンターレや野毛山動物園とコラボしたオリジナルグッズをお渡しします! ※数に限りあり



ふるん太ピンバッジ (川崎フロンターレ) チンパンジーピンバッジ (野毛山動物園)

●取り扱い場所などお問合せは…
神奈川県共同募金会 川崎市支会連合会
TEL: 044-739-8716

あなたの「思い」は、あなたの「まち」に届いています!



助成例 1

ボランティアグループ 子育てひろば みどりのへや・大きな樹

育児の孤独・不安に寄り添う。親子が笑顔で過ごせるまちに

—どんな活動をしていますか?

「みどりのへや」「大きな樹」という、乳幼児親子のための子育て広場を運営しています。特に「大きな樹」は発達に心配があるお子さん達を対象としており、おもちゃの取り扱いなどお友達とトラブルになりがちな子どもでも遠慮せずに遊ばせられる貴重な場となっています。

また、団体のスタッフは全員が臨床心理士、社会福祉士、薬剤師、幼稚園教諭、保育士等の専門職。育児の悩みや相談事へ、専門家の視点から対応できるのが特徴です。

—助成金はどうやって活用している?

主に、おもちゃの購入や修理の費用として使わせてもらっています。助成金のおかげで障がいの特性に合ったおもちゃも準備できますし、とても心強い存在です。他にも、ボランティア保険代やおもちゃの収納ケース新調など、サポートしてくれるスタッフが活動しやすい環境づくりに充てられています。



「みどりのへや」には毎回10組程度、多い時は20組以上の親子が来所。参加した母親は「気軽に来られる遊び場があって助かる」「ママ同士も交流できて楽しい」と話していました。



みどりのへや代表・柏木朋恵さん。自身もコロナ禍での出産を経験し、「孤(こ)育て」の苦しみを体験したことが代表就任につながったそう。

みどりのへや
開催日: 毎週木曜 10~12時
場所: 麻生子ども文化センター
問合せ: 044-954-4888

大きな樹
開催日: 第2・4金曜10~12時
場所: 片平子ども文化センター
問合せ: 044-987-3877



助成例 2

川崎たちばな保育園

園児の成長と保育士の働きやすさをサポート

—助成金はどうやって活用している?

園児150名が飲む麦茶をつくる「給茶機」を購入してもらいました。以前は厨房で大釜を使い麦茶を準備していました。ヤカンに移しては何度も冷やしたり運んだりせねばならず、職員にとって大きな負担、危険を伴っていました。それが、この給茶機のおかげでより安全にお茶を準備することができるようになりました。皆様のご厚意で、熱湯の扱いがなくなり保育園の安全確保ができています。

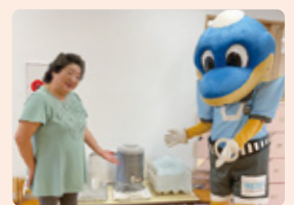


飲める量だけお茶を注ぐ。コップは自分で片付ける。給茶機の導入は、子どもたちの「自立・自律」の心を育てる保育環境にもつながっています。

—助成金以外にも嬉しいサプライズが

今回、助成金を受けただけでなく、嬉しい交流もありました。赤い羽根の活動を応援するJ1チーム・川崎フロンターレが保育園を訪問してくれたんです。

この日を心待ちにしていた子どもたちは、ふるん太くんと一緒にダンスや体操で大盛り上がり。共同募金を通じてこういった機会をいただけたこと、心から感謝しています。



本良裕子園長とふるん太くん



社会福祉法人妙常会
川崎たちばな保育園
住所: 高津区向ヶ丘1-3

助成金の使いみち、他にもたくさん!

赤い羽根データベース「はねっと」はねっと 検索
共同募金の使いみちは市町村ごとにデータベース化し、公開されています。





あなたによりそう **地区社協**がつくる **ささえあいのまち**

住民にいちばん近い場所で、それぞれのまちに根付いた活動を行う“地区社協”。川崎市内では40の地区社協が、地域の課題やニーズに合わせたさまざまな事業に取り組んでいます。自分たちが住むまちが「誰もが笑顔で暮らせるまち」になりますように。地区社協のこの願い、地域みんなでシェアしませんか？



ギモン 1 地区社協って誰が参加してるの？

各地区内に住む人、働く人、学ぶ人…。「自分たちのまちをもっと良くしたい」という気持ちを持つ個人・団体なら、どなたでもウェルカム！あなたも地区社協会員として、地域と一緒に盛り上げましょう。

こんな方々が中心となって活動しています！

- 民生委員・児童委員
- ボランティア団体
- 町内会・自治会
- 福祉施設
- 保護司等福祉関係者
- 地元の商店・企業・学校

ギモン 2 どんな活動をしているの？

生活の中にある地域の福祉課題に対して、そこで暮らす人々の「つながり」を活かしながら活動を展開しています。

- 居場所づくり**
子育てサロン、会食会、多世代交流会
- まなびの場**
福祉講座、寺子屋、ボランティア体験
- 知らせる**
地区社協だよりの発行
- 見まもる**
見守り活動、声かけ運動

地域の願いをこめてみんなで応援しています！

こども食堂 にこにこだるまさん

実施地区：大師第1地区社協
会場：藤崎こども文化センター 他
開催：年3回(不定期)

子どもを取り巻く環境をより良くしたい 痛ましい事件をきっかけにはじめた支援活動

京急・大師駅周辺を活動エリアとする大師第1地区社協。こちらでは、市内に先駆けて「こども食堂」を実施しています。活動のきっかけとなったのは、2015年に同じ川崎区内で起こった少年同士の痛ましい事件でした。地域の子どもたちを見守る【つながり】の必要性を感じた清水仁子さんを中心に、青少年福祉部で「こども食堂・にこにこだるまさん」がスタートしたのです。



部長の清水さん

「地区社協は『地域を良くしたい』という想いを持つ人たちが集まっています」と話す清水さん。彼女の声に賛同した仲間が2人3人と増え、徐々に活動が形になっていったといいます。

食堂の主な運営資金は共同募金を財源とした区社協からの助成金。物価高騰が続く今、地域住民からの食材の寄付も大きな助けになっています。



「地区社協概要集」でもっと詳しく！

「うちの近所ではどんな取組してるんだろう？」
「私も協力できることはないかしら？」

市内全域の地区社会福祉協議会(地区社協)を紹介する概要集が発行されました。活動に興味を持った方はぜひご覧ください。



●お問い合わせ 地域推進課 TEL:044-739-8716

ふくしのINFORMATION

福祉に関するイベントやお役立ち情報をお届け

JOB 訪問介護の仕事、はじめてみませんか

かわさき暮らしサポーター養成研修 (受講無料)

高齢者宅での洗濯・掃除・料理など、家事援助(生活援助)サービスを行うための必要な知識を1日で学ぶ研修です。研修修了後は「かわさき暮らしサポーター(暮らサポ)」として、本会訪問介護事業所で働くことができます。(採用には条件があります)



申込みはこちら



●北部コース

10月25日(水) 10:00~16:45

会場:福祉パルたま 申込〆切:10月11日(水)

●南部コース

2024年2月16日(金) 10:00~16:45

会場:さいわい健康福祉プラザ 申込〆切:2024年2月2日(金)

※いずれも定員20名(最少催行人数3名)

EVENT 想いをつなげ! 子どもたちの未来に向けて



オレンジリボン たすきリレー川崎コース

10月22日(日)開催決定!

子どもたちの明るい未来と虐待防止の象徴・オレンジリボン。このリボンをつなぐに仕立て、約100人のランナーがリレー形式で市内25kmを走り抜きます。目指すゴールは横浜・象の鼻パーク。たすきリレー以外にも、さまざまな啓発活動がホームページに掲載されていますので、ぜひチェックしてみてください!

ルートや時間の詳細はこちらから



BOOK 地域福祉情報バンクのおすすめ図書!

「機嫌よく」は自分次第!

広島県尾道市で一人暮らしを続けている哲代おばあちゃん。「102歳」「要介護1」でありながら一人暮らしを続けていけるその秘訣とは? 「健康で長生きするための八つの習慣」「生き方上手になる五つの心得」「私らしくいるための五力条」など、自分らしくご機嫌に老いるためのヒントが満載です。

人柄のにじみ出る笑顔の写真とともに、哲代おばあちゃんの日常生活が掲載されており、読んでいるこちらが元気に。

「さびない欲でありたい」「嘆くより忙しゅう動きます」「苦勞のない人生はつまらんです」など名言の数々も心に響きます。

皆さんも、この本を参考にして、「うまいこと老いる極意」を手に入れてみてはいかがでしょうか?



102歳、一人暮らし。
哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方
石井哲代・中国新聞社(著)/
文藝春秋/2023年発行

地域福祉情報バンクで貸出しています (エポックなかはら6階)

蔵書検索は「ふくみみ」で!



TEL:044-739-8720 MAIL:jyoho@csw-kawasaki.or.jp



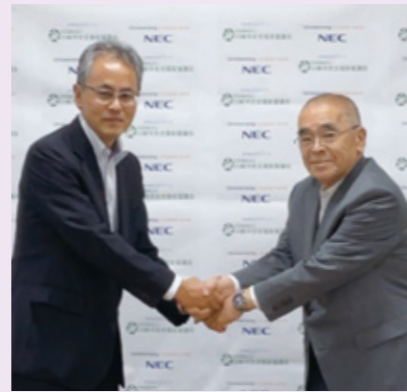
～地域共生社会の実現とSDGs達成に向けて～ NECとのパートナーシップ協定を締結

詳しくはこちら



2023年7月3日川崎市社協は、日本電気株式会社（本社：東京都港区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO：森田 隆之、以下NEC）とのパートナーシップ協定を締結しました。

本会はこれまで、コロナ禍における困窮者支援をはじめ、NECプロボノ倶楽部を中心とした同社と連携し、地域ニーズ解決に向けた取り組みを行ってきました。今回の協定により、両者連携による支援活動がさらに発展・継続することを目指します。また、2024年、川崎市は市制100周年という大きな節目を迎えます。本会が持つ地域ネットワークと、NECの高度な技術。それぞれの強みを活かしながら、川崎市の誰もが住み慣れたまちで暮らし続けられる「持続可能な未来」を創造していきます。



川崎を
より良いまちに
するために



2019年の東日本台風被災が連携のスタート地点。市社協が設置した災害ボランティアセンターにNEC社員の皆さんが参加し、つながりが生まれました。



コロナ禍で実施した「高校生による子育て世帯サポートイベント」では、イベント運営のノウハウ提供や会場貸しなど、NECプロボノ倶楽部が全面サポート。市社協とともに、若い世代のチャレンジを応援しました。



（広告）

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
（ふくしの保険ホームページ）



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 入院中の手術	65,000円		
	保険金 外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円		
賠償責任	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

引受幹事 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

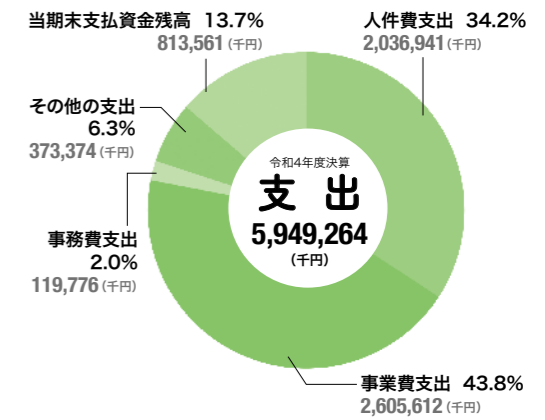
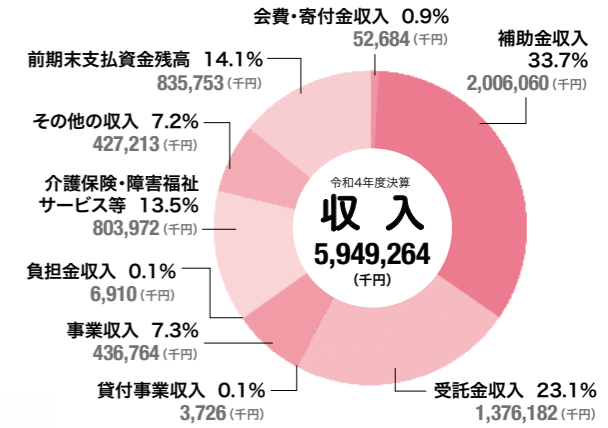
令和4年度 事業報告・決算

令和5年6月の理事会・評議員会において、
下記の通り承認されましたのでご報告します

基本方針

コロナウイルス感染症の影響により生じた生活困窮に対し、令和2年3月から実施した「生活福祉資金特例貸付」は令和4年9月末をもって終了となりました。本会はこの間、4万8千件にもおよぶ申請受付を行うとともに、地域の困窮の実態を可視化するため、冊子『新型コロナ特例貸付から見える～生活困窮のリアル～』を作成しました。また、困窮者へ食糧や日用品などの寄付をお渡しする「食糧支援かわさき」を実施。現在も継続した支援を行っています。

経営面においては、社協が果たす役割・使命を常に確認すると同時に、新規事業の開拓や新たな受託事業の獲得に努めるなど、地域に根差した活動を継続するための経営基盤の強化に取り組んできました。



重点事業のふり返り

1 住民主体の生活問題解決に向けた仕組みづくり

市社協が持つネットワークを活用し、地域住民、関係機関、企業のコーディネートをを行い、住民主体による生活課題解決を支援しました。また、さらなる連携・協働に向け、地域資源の実態把握調査を行いました。



たとえばこんなこと 行政職員との意見交換会



まちの課題をシェアすることで、より連携の取れた地域福祉活動へとつなげます。

2 組織経営基盤の強化



すべての事業・予算化の精査と財源確保、人材育成計画の推進、効率的な組織運営方法などに取り組みました。

たとえばこんなこと
終活支援事業のスタート

時代と市民のニーズに合わせた新規事業を、積極的に実施しています。

詳しくはこちら



3 地域防災力の向上

将来想定される大規模災害にそなえ、災害ボランティアセンター運営訓練や市民向け講座を開催。また、台風災害を受けた静岡市の被災地へ職員を派遣しました。



たとえばこんなこと
災害ボランティアセンター運営訓練

平常時から運営訓練を実施し、他都市の被災地支援のノウハウを共有するなど災害対応を強化しています。

寄付御礼 令和5年6月1日～8月31日受領分

〇川崎市社会福祉協議会の地域福祉活動へのご寄付

スタジオ歌道楽 様
株式会社ナクール 様
セレサ川崎農業協同組合 様
JAセレサ川崎 組織部 様

〇食糧支援かわさきへのご寄付

Orgware Technologies Private Limited 様
(福)セイワ 登戸ゆりのき保育園 様

あたたかい
ご寄付、ありがとう
ございました



協賛会員・賛助会員募集中

川崎市社会福祉協議会の活動にご賛同いただける、個人・法人・団体の皆さまを募集しています。いただいた会費は、地域福祉を支えるさまざまな活動資金として使われます。

●年会費	賛助会員(個人)	1口1,000円
	協賛会員(法人・団体)	5,000円以上

●問合せ 庶務課 TEL:044-739-8710

急募!!

信頼と実績の社協で仕事をしませんか?

介護支援専門員
サービス提供責任者
大募集!!

市内7ヶ所の訪問介護支援事業所にて、**介護支援専門員(ケアマネジャー)**と**サービス提供責任者**を募集しています。勤務地や勤務開始日は相談に応じます。



社協なら仕事も
プライベートも
いりなく充実!

詳しくはこちらをチェック!

<https://csw-kawasaki.or.jp/recruit/>



介護の仕事ははじめて…

ちょっぴり不安なあなたには ホームヘルパーのお仕事講座

ホームヘルパーに挑戦してみたい方におすすめの超入門講座! 先輩ヘルパーが、普段のお仕事の様子をお伝えします。専用装具を使った高齢者疑似体験にもチャレンジできます。新しい一歩を踏み出してみませんか?

受講無料 市内3か所で開催!

●中原区●

11月10日(金)

福祉パルなかはら
(※切:11月2日)

●川崎区●

11月22日(水)

福祉パルかわさき
(※切:11月15日)

●幸区●

2024年1月23日(火)

さいわい健康福祉プラザ
(※切:1月16日)

いずれも時間は14時～16時・定員15名

●問合せ 介護支援課 TEL:044-739-8712

申し込みはこちらから

<https://forms.gle/eE6mUYUxzGJNV7Wj8>



お気軽に
ご参加ください



広告

ケアハウスすえなが 夫婦部屋(親族も可) 1室のみ

オープンルーム 見学会 要予約



ご夫婦でのご入居
(親族も可)

原則60歳以上の
自立されている方
<サービス提供内容>

食事の提供/入浴の準備
緊急時の対応

社会福祉法人 セイワ

ケアハウスすえなが

高齢者の方が自立した生活を
確保できるよう支援する施設

住所:川崎市高津区末長1-3-13

電話:044-861-5321

担当:宮野まで

編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住所:川崎市中原区上小田中6-22-5 TEL:044-739-8710(代) FAX:044-739-8737

E-MAIL:info@csw-kawasaki.or.jp HP:https://www.csw-kawasaki.or.jp/

広報誌「川崎の社会福祉」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。

この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

